

第

I

編

---

# アンケート調査



# 第1章 調査の概要等

---



# 1 調査の目的

本調査は、『東村山市地域福祉計画』の改定に向けて、市民の生活の様子や意見をあらためてうかがい、より実態に即した計画にするための基礎資料を得ることを目的に実施した。

# 2 調査の実施概要

調査は、一般市民（18～64歳）、障害のある人および難病患者、地域福祉関係者（民生委員・児童委員、社会福祉協議会 福祉協力員、保健推進員、障害者相談員）、母子保健関係者（乳幼児保護者、小学生保護者、中学生）を対象に実施した。

各調査の対象者、方法、回収結果等は次のとおりである。

調査の実施概要

区分	一般市民 (18～64歳)	障害のある人および難病患者				地域福祉関係者				母子保健関係者		
対象者	18歳から64歳の市民	身体障害者手帳所持者（1,200人）、療育手帳所持者（200人）、精神保健福祉手帳所持者（300人）、特定疾患医療受給者（難病患者）（300人）				民生委員・児童委員(101人)、社会福祉協議会 福祉協力員(479人)、保健推進員(241人)、障害者相談員(6人)				乳幼児保護者(300人)、小学3年生保護者(400人)、中学2年生(500人)		
対象者数	1,500人	2,000人				827人				1,200人		
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出				全数調査 （*重複の場合は、上欄中で先に記述してある職を優先して抽出）				無作為抽出		
調査方法	郵送による配付、回収 （*乳幼児保護者については、乳幼児健康診査会場への直接の持ち込みを含む）											
実施時期	平成28年12月1日～12月22日											
回収結果 ・有効回収数 ・有効回収率	621 41.4%	1,079 54.0%				626 75.7%				640 53.3%		
		身体障害者	知的障害者	精神障害者	難病患者	民生委員 児童委員	社会福祉 協議会 福祉協力 員	保健 推進員	障害者 相談員	乳幼児 保護者	小学3 年生保 護者	中学2 年生
		670 55.8%	95 47.5%	138 46.0%	176 58.7%	79 78.2%	340 71.0%	201 83.4%	6 100.0%	176 58.7%	228 57.0%	236 47.2%

### 3 第 I 編を読む際の留意点

- アンケート選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがある。
- 調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数として、小数第 2 位を四捨五入して算出している。なお、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常 100%を超える。
- グラフ中の「n」(net)とは、その質問への回答者数を表す。
- クロス集計の表の中で、上段の数字は回答者数（単位：人）を、下段の数字は割合（単位：%）を表している。
- 「障害者・難病患者調査」結果の分析に際しては、障害や病気の種別にかかわらず、障害のある人や患者の状況や暮らし、要望などを包括的に把握するため、各調査に共通の質問項目ごとにまとめた。また、「母子保健調査」の結果についても、子どもの年齢・年代を通して、保護者も含めた生活実態や要望、課題など共通のテーマで多くの質問を設定したので、各調査に共通の質問項目ごとにまとめた。